

さいせいおたる



健診センターチーム

INDEX

- 02 副院長のご挨拶
- 03 さいせいNEWS／無料低額診療事業のご案内
- 04 「けんしん」受診特集
- 06 患者さまの声
- 07 地域連携病院の紹介／かかりつけ医
- 08 外来担当医師一覧表(2022年4月)



社会福祉法人 済生会支部北海道
済生会小樽病院

〒047-0008 北海道小樽市築港10番1号
TEL 0134-25-4321(代)
FAX 0134-25-2888
URL <http://www.saiseikai-otaru.jp/>
発行 和田卓郎 発行日3月30日
編集 広報室(松尾覚志)



実体験が学びとなり、 少しでも患者さんの立場に 寄り添う医療の提供に つながっていききたい

済生会小樽病院 副院長
堀田 浩貴



この度は北海道済生会小樽病院広報誌『さいせい』をお手に取っていただきありがとうございます。この『さいせい』は、当院の様々な話題や院内の様子などを皆様に少しでもわかりやすくお伝えする目的で年6回発行しております。本号は春の号となります。

皆さんはお薬を飲んだり、使用したりしていますでしょうか？私自身の話となりますが、私の専門の泌尿器科では外来で顕微鏡を見る機会が多いのです。そのためかあるいは年を取ったせいか目が疲れやすくなり、先日近くの眼科クリニックを受診しました。すると先生は検査を行った後、“病気の予防として一日二回の目薬(点眼薬)を始めましょう”とおっしゃり、目薬を処方してくださいました。早速使い始めてわかりましたが、一日二回の目薬はなかなか大変です。一日の終わるころには、“あれっ今日目薬を二回、点(さ)したかな”と悩むことが多くなりました。特に朝は忘れないのですが、夕方の分があやふやとなります。そこで朝に目薬を使って袋にしまう時、上下反対に入れるようにしました。そして夕方使った後には、上下を元通りに戻すようにします。こうすると夕方に使う時には朝ちゃんと使ったことがわかり、そして朝に目薬が上下ひっくり返っていたら前の日の夕方に使い忘れたことがわかります。我ながら良いアイデアだと実践したところ、結構忘れることが多いとわかりました。

これまで泌尿器科の外来でお薬を患者さんに処方する

とき、患者さんから“たくさん薬が余っています”などと言われますと、“治療に大事な薬ですから、もっとしっかり飲んでください!”ということが多かったのですが、今回の自分の目薬の一件からは、“そうですか、でも大事なのであれば飲んでくださいね”と少しトーンを下げた言い方となりました。

“双方の岸より眺めての川”という好きなことわざがあります。その立場にならないとなかなかわからないものです。病気になったり、薬を使い始めるというのは本来あまり良いことではないかもしれませんが、今回の目薬の一件から色々なことを学びました。少しでも良い医療の提供につなげることができればよいと思っています。

さて、私たちの北海道済生会小樽病院は今年で開設99年目、そして現在の築港に移って9年目を迎えます。当院の理念である“かかって良かったと思う病院”、“働いて良かったと思う病院”、“地域と共に歩む病院”には、まだまだ至らぬところもあるかとは思われますが、これらの理念に少しでも近づくことができるように職員一同心を合わせて引き続き精進したいと思っております。末筆ながらこれからの良い季節が皆様にとっても良い日々となることを心から願っております。



済生会がSDGsで 内閣官房長官賞を受賞

北海道済生会は日本最大の社会福祉法人である恩賜財団済生会の支部の一つです。

済生会は12月24日、岸田内閣総理大臣を本部長とするSDGs 推進本部より、第5回ジャパンSDGsアワード『副本部長（内閣官房長官）賞』を受賞しました。社会福祉法人としては初の受賞となります。

本アワードは、2015年に国連で採択された持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けて、優れた取り組みを行う企業・団体等の表彰をするものです。

第5回はSDGs 推進本部長賞（総理大臣賞）には、バングラデシュにおける貧困農家の収入増と難民への食糧支援を実現した東京の企業が選ばれたほか、幅広いジャンルの企業・団体が受賞しています。

済生会は「施薬救療の精神」（無償で治療し、命を守る）を使命として創設され、医療・福祉が届きにくい人々への支援を1世紀以上にわたり取り組んできました。

昨年度からは、『誰一人取り残さず、すべての人が社会で共に生きていく』というソーシャルインクルージョンの理念を具体的な事業として実践していくため、総計1,641に上る事業をとりまとめた「済生会ソーシャルインクルージョン推進計画」を策定。閉じこもる高齢者、健康無関心層、買い物難民、難病患者への支援など、既存の医療・福祉の枠を超え、差別や分断のない社会の実現を目指し、活動していることが評価されました。

済生会は、今後もソーシャルインクルージョンの実現に向けて、行政機関、企業、各団体と協力、連携しながらSDGsの達成に貢献していきます。



ひとり親世帯の医療費を支援

無料低額診療事業のご案内

済生会小樽病院では、生活困難な方が経済的な理由によって必要な医療（治療）を受ける機会が制限されることのないよう、医療費の自己負担を軽くする診療費減免（無料低額診療事業）を実施しています。下記のような方は、総合案内（1階ロビー内）にお越しください。看護師・事務職員にお申し出ください。（どの程度負担を軽くできるかは、収入や必要な医療費によって変わります）

この制度の利用を希望される場合は、収支の分かる資料（源泉徴収書や課税証明書などの申請者及び世帯全員の収入がわかるもの等）を提出していただきます。

新型コロナウイルス感染症による休業等から収入が減少した方もご相談ください。



4/28^木・5/26^木 無料低額診療相談会開催！

相談をご希望される方は当院職員にお声かけください。

相談
無料

こんなことで
お困りでは
ありませんか？

- 病気で仕事を辞めた ● 収入が減った ● 借金があり生活困難
- 生活保護に該当しなかった ● 非課税世帯 ● 年金額が低い

「けんしん」受診のすすめ

「けんしん」は、生活習慣病予防や病気の早期発見のために欠かせません。自身の健康状態をチェックすることで、健康を維持できるように「けんしん」を上手に活用ください。

「けんしん」でなにがわかるの？

(「けんしん」の種類により検査項目は異なります)

診察

視診、触診、聴打診で体の状態を確認します。

問診

現在の健康状態や生活習慣を伺い、検査の参考にします。

身体計測

身長、体重を測り、肥満度の指標であるBMIを計算します。

血圧測定

循環器系の状態を調べます。

血液検査

- 血糖検査／糖尿病などを調べます
- 脂質検査／動脈硬化などの原因となる中性脂肪やコレステロールを測定します
- 肝機能検査／肝臓の状態を調べます
- 腎機能検査／腎臓の状態を調べます

尿検査

腎や尿路、糖尿病などを調べます。

小樽市では上記の検査を、40～74歳までの国保加入者は「たるトク健診」として、75歳以上の方は「後期高齢者健康診査」として、**無料**で受けられます。



「がんけんしん」でなにがわかるの？

胸部レントゲン検査

肺がんや結核などないか調べます。

胃内視鏡検査・胃バリウム検査

胃がんがないか調べます。

便潜血検査

大腸がんがないか調べます。

マンモグラフィ検査

乳がんがないか調べます。

「けんしん」よりさらに詳しく身体の状態を調べたい方には「人間ドック」がおすすめです。

「人間ドック」でなにがわかるの？

「人間ドック」は「けんしん」の項目に加え、以下の検査を行います。

B・C型肝炎ウイルス血液検査

肝炎ウイルスがないか調べます。

血清アミラーゼ

膵臓の状態を調べます。

心電図検査

狭心症や不整脈などの心臓の病気を調べます。

眼底検査

糖尿病による目の病気や動脈硬化の状態を調べます。

肺機能検査

呼吸器系の状態を調べます。

腹部超音波検査

肝臓、胆のう、腎臓、膵臓、脾臓等を調べます。

腫瘍マーカー検査

- CEA／大腸がん、膵がん、肺がん、甲状腺がんなどに反応します。
- AFP／肝臓がんなどに反応します。
- CA19-9／膵がん、胆管がん、胆のうがんなどに反応します。
また、胃がん、大腸がん、肺がん、卵巣がん、子宮体がんなどにも反応します。
- 男性PSA／前立腺癌などに反応します。
- 女性CA125／卵巣がん、子宮がんなどに反応します。

「ドック」は一般的に船を点検・修理するためのドック(dock)に由来すると言われています。大事に乗っている船も定期的にドックに入って点検・修理を受けているそうです。人間も定期的に「ドック」に入った方が良いでしょう。と言われているような気がしますね。



その他にも多数の検査があります。

脳MRI検査

脳の状態や脳の血管の状態を調べます。

MCIリスク検査

認知症のリスクを調べます。

骨密度測定

骨の状態を調べます。

甲状腺エコー検査

甲状腺の状態を調べます。

どの「けんしん」を受けようか迷った方は、以下を目安にしてください。

今の体の状態を最低限の検査で知りたい! ➡ **けんしんがおすすめ!**

各臓器に絞ったがんの検査がしたい! ➡ **がんけんしんがおすすめ!**

さらに細かく体の状態をチェックしたい! ➡ **人間ドックがおすすめ!**

早期発見のためにも定期的に
「けんしん」を受けましょう。





患者さまの声



※患者さまからのご意見やご要望を、お寄せいただくために『ご意見箱』を設置しております。病院が少しでも利用しやすくなるように取り組んでおりますのでお気づきの点が御座いましたら何なりとお知らせください。

《ご意見・お叱りの声》

毎朝、顔拭き用のホットタオルを配るのは良いが、タオルが古い臭いがして使えない。毎日洗って使いまわしているのだろうが、病院で使うなら使い捨てのタオル(大きなおしぼり)にした方が衛生的。全員に配る必要はある?希望する人だけナースを通して配ればいい。院内看護師、みんな親切で良いが、「小樽」の人が出すぎる方が多い。接遇セミナーを定期的に受講された方が良い。

病院の備品、職員の接遇に関して不快な思いをさせてしまい申し訳ございません。いただいたご意見について職員へ周知し、接遇に関して、再指導・再教育を徹底していきます。備品に関するご意見については今後、検討させていただきます。今後も患者さんが安心して快適に入院生活が送れますよう精進して参ります。(看護部)

コンビニの横の無料飲料水器を早く修理してください。

この度は、貴重なご意見を頂き、誠にありがとうございます。該当設備につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防のため撤去を予定しております。代わりに現在は紙コップ自動販売機にて水の無償提供をしておりますので、飲料水をご希望される場合は自動販売機をご利用頂きたく存じます。ご利用頂いている皆様にはご不便をおかけしますが、何卒ご理解ご協力のほどお願い申し上げます。(事務部)



お水の提供場所 1階 売店前の自動販売機

1階、売店前にある水を提供している自動販売機の丸で囲った部分のボタンをして頂くと水をご利用いただけます。(お水は無料でお飲みいただけます。)

《お褒めの言葉》

担当のスタッフさんではありませんでしたが、時々リハビリをして頂きました。決して楽ではなかった入院生活の中で、楽しくリハビリをして頂きました(楽しくという言葉が適切かどうか分かりませんが)本当にお世話になりました。ありがとうございました。

この度は、リハビリスタッフへの心温まるお言葉をいただき、誠にありがとうございます。様々なご苦勞の中、リハビリが少しでも楽しく出来たと知り、スタッフ一同大変嬉しく存じます。お疲れが出ませんよう、くれぐれもお身体おだいといただきます。(リハ室)



たくさんのご意見をいただき、ありがとうございました!!
今後とも、当院をよろしく願いいたします。

地域連携病院の絆

～安心の地域医療サービスをめざして～



小樽市真栄1丁目6番1号
TEL 0134-31-5566

【診療時間】

月～金 9:00～12:00/
13:30～17:00
土 9:00～12:00

【休診日】

日曜、祝日

【北海道中央バス】

龍徳寺前停留所 徒歩3分

真 栄

【脳神経外科】

医療法人航和会 脳神経外科おたる港南クリニック

院長 末武 敬司（すえたけ けいじ）先生

脳血管障害の急性期から在宅診療まで
トータルにサポートする診療を実践

当院は、平成16年より開業し今年で18年を迎えます。

小樽市の特性と、地域の要望をくみ取り急性期医療を中心に診療してまいりました。脳梗塞や脳出血などは高血圧や糖尿病といった生活習慣病に起因する場合があります。ことから患者様の基礎疾患や生活背景に考慮しながら、治療を進めることが大切です。

また、脳血管障害は迅速かつ適切な治療開始こそが機能予後の決め手となりますので、開業以来早期のリハビリを行うことで『当院からご自宅へ』の道筋を、というのが当院の理念です。

さらに、当院では迅速かつ高度な治療や専門治療を必要とする患者様にとっては最善の医療機関を紹介する「コーディネーター」としての役割も果たしております。

最近では、患者様ご自身の健康面だけでなく、ご家族のサポートも兼ね、様々な取り組みにもチャレンジしておりますので小さなことでも受診してご相談いただけたらと思います。



「かかりつけ医」を持ちましょう

「かかりつけ医」とは？

病気やけがなどの通院治療はもちろん、日頃の健康管理を行っていただく、地域の身近なお医者さんのことです。気になることがあったら、まず「かかりつけ医」に相談しましょう。専門的な治療や検査、入院などが必要となった場合は適切な医療機関を紹介し、病院への架け橋となってくれます。



かかりつけ医をお持ちでない患者さんには、
病状やお住まいの地域に合わせてご紹介いたします。
お気軽にご相談ください。

外来担当医師一覧表(2022年4月)

●受付時間/午前8:50～11:30 午後12:40～16:00

診療科		月	火	水	木	金
内科・ 消化器内科	午前	舩谷治郎 明石浩史	水越常德 安丸卓磨	宮地敏樹 水越常德	宮地敏樹 明石浩史 永洞明典	舩谷治郎 明石浩史 石上啓介
	午後	志谷真啓 水越常德	宮地敏樹 永洞明典	本谷雅代	舩谷治郎	水越常德 安丸卓磨
循環器内科	午前	汐谷 優	高田美喜生	國分宣明	高田美喜生	汐谷 優
	午後		汐谷 優	汐谷 優		高田美喜生
脳神経内科	午前	林 貴士	松谷 学	藤倉 舞	脳神経内科 医師	松谷 学 水越誉久
	午後	藤倉 舞		林 貴士		
緩和ケア内科 ※完全予約制	午前	菊地未紗子	菊地未紗子	菊地未紗子	菊地未紗子	菊地未紗子
	午後	菊地未紗子 (第1・3・5)		菊地未紗子		菊地未紗子
外科・消化器外科	午前	木村雅美	田山 誠	木村雅美	片山知也	外科医師
乳腺外科 ※完全予約制	午後			島 宏彰 (第3)	和田朝香 (第1)	
整形外科	午前	和田卓郎 池田康利 濱田修人 近藤弘基	織田 崇 池田康利 近藤弘基	織田 崇 濱田修人 清水淳也	近藤真章 和田卓郎 池田康利 近藤弘基	織田 崇 濱田修人 高橋克典
	午後 ※予約・ 紹介患者	近藤真章	廣瀬聰明 (第2・4)	織田 崇	池田康利	札幌医大医師 (第3)
リハビリ テーション科	午前					
	午後				石合純夫 (第1)	
泌尿器科	午前	堀田浩貴	安達秀樹 加藤秀一	堀田浩貴	堀田浩貴	安達秀樹 加藤秀一
	午後					

